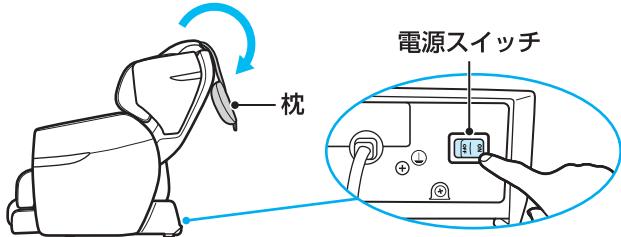


JT-FJ150 カンタン操作ガイド



1 主電源ランプが点灯していることを確認する。
点灯していない場合は、本体後側の下部にある
電源スイッチを「ON」にする。

2 枕を後に回して、座る。



3 背部と脚部をお好みの位置に合わせる。

背部： 背もたれ部が起き上がる。

背もたれ部が倒れ、脚部が上がる。

脚部： 脚部が上がる。

脚部が下がる。

4 「自動」を押し、お好みのコースを選択する。

※脚部が完全に下がっているときは、一定の角度まで上がった
後、ランプが点灯し、コース選択が可能となります。

自動コースの種類

全身 全身のコリや疲れをやわらげるコース

肩・背部のコリや疲れをやわらげるコース

腰のコリや疲れをやわらげるコース

ストレッチ動作を中心としたマッサージコース

5 自動コースを選択すると、肩位置の自動検出後、
マッサージが始まる。

自動検出した肩位置は、調節を押して変更できる。



自動コース動作中の調節

肩位置を調節したいとき

- 調節で肩位置の高さを7段階から選択。

肩の強さを調節したいとき

- 肩で肩強さを5段階から選択。

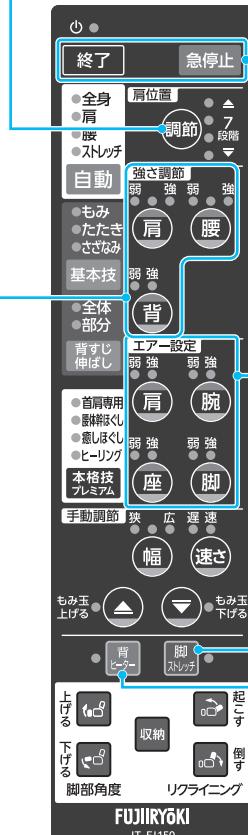
背の強さを調節したいとき

- 背で背強さを2段階から選択。

腰の強さを調節したいとき

- 腰で腰強さを5段階から選択。

強さのランプ		
強さ	ランプの点灯	
	5段階 (肩・腰)	2段階 (背)
弱 1	○ ● ●	○ ●
2	○ ○ ●	● ○
3	● ○ ●	○…点灯
4	● ○ ○	●…消灯
強 5	● ● ○	



マッサージは約15分で終了します。

マッサージを途中で終了する場合、
「終了」を押してください。

● もみ玉が収納位置まで移動し、終了します。
ただちにマッサージを停止する場合、
「急停止」を押してください。

● もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。

エアーマッサージを調節したいとき

- 肩・腕・座・脚で動作を選択。

● ボタンを押すごとに「弱」→「強」→「切」と順に切り替わります。

脚ストレッチをしたいとき

- 脚ストレッチで動作を選択。

● ボタンを押すごとに「入」→「切」と切り替わります。
● フットレストの状態でも脚ストレッチは動作します。

ヒーターを「入／切」したいとき

- 背ヒーターで動作を選択。

● ボタンを押すごとに「入」→「切」と切り替わります。
● 背もたれ部マッサージと同時に使用しない場合、90秒間のみ動作します。

ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

安全上のご注意



警告

- 使用前には、必ずマッサージ部のカバーやその他の部分が破れていないか確認する。破れがあった場合は、小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼する。また、カバーを外した状態で使用しない。
- 絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理しない。
- アースを確実に取り付ける。アースなしでは使用しない。
- 使い始めは、弱い刺激でマッサージする。
- マッサージをするときは、ピアス・イヤリング・ネックレス・襟巻きなどの装飾品をつけたまま使用しない。
- 頭部に髪飾りなどの硬いものをつけて使用しない。
- 腰・尻・ももをマッサージするときは、衣服（ズボンなど）のポケットに硬いものを入れたまま使用しない。
- 手や腕をマッサージをするときは、つけ爪・時計・指輪・ブレスレットなどの硬いものを装着したまま使用しない。
- 次の人人は使用しない。
医師からマッサージを禁じられている人
(例：血栓[そく(塞)栓]症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む)など)
- 医師の治療を受けている人や心臓などに障害のある人、または身体に異常を感じているときは、必ず医師に相談する。
(詳しくは取扱説明書を参照)
- お子様やご自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。
- お子様を椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。
- リクライニングするときは、必ず周囲（本体の後部、前部、側部、下部など）に人やペット、物がないことを確認する。
- ヒーターは長時間使用しない。また、同一箇所に長時間触れるような使い方をしない。
- 使用にあたっては、取扱説明書をお読みください。